

平成 14 年 10 月 1 日

各 位

会社名 ドリームテクノロジーズ株式会社
代表者名 取締役社長 相 樂 行 孝
(コト`番号 4840 大証ナスタック・ジャパン市場 G)
問合せ先 管理部長 高 科 和 男
電 話 0 3 (5 6 4 5) 1 6 0 0

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 14 年 4 月 23 日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正します。なお、決算期を 2 月末日から 12 月 31 日に変更する予定でありますので、今期は平成 14 年 3 月 1 日～平成 14 年 12 月 31 日までの 10 カ月決算となる予定であります。

記

1. 当中間期の業績予想数値の修正 (平成 14 年 3 月 1 日～平成 14 年 8 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	300	130	135
今回修正予想 (B)	280	150	180
増減額 (B - A)	20	20	45
増減率	6.7		
(ご参考) 前期実績 (平成 14 年 2 月期中間)	290	286	288

2. 通期の業績予想数値の修正 (平成 14 年 3 月 1 日～平成 14 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (12 カ月決算) (平成 14 年 3 月 1 日～ 平成 15 年 2 月 28 日)	950	100	90
今回修正予想 (10 カ月決算) (平成 14 年 3 月 1 日～ 平成 14 年 12 月 31 日)	480	205	235
(ご参考) 前期実績 (平成 14 年 2 月期)	402	724	835

3. 修正の理由

中間期の売上高につきましては、自社開発製品の販売が期待どおりに伸びず当初見込みを下回る見通しです。また、経常利益につきましては、主に売上見込み額の減少に伴う減少であり、当期利益につきましては、前述と同様の理由に加え、WordLinker エクストラ(サーバーシステム)の販売終了に伴う特別損失を計上することが挙げられます。

通期の業績予想につきましては、現在の事業環境をもとに再検討を行いました。

以上